

一流の職人を育てる



秋山木工

木と向き合って 創業55周年

一流の職人と一流の家具を世の中へ

秋山木工は、確かな技術と高い技術を持った職人を育て続けることで、世の中に貢献していきたいと考えています。

そして、一流の職人が作った家具には、ものづくりの「楽しさ」と「感動」をお届けする力がある。

——そう信じています。

特注家具の製作

4つの工場、設計事務所、塗装所、店舗、現場施工会社を含めたグループとして、特注家具の製造を設計から納品までワントップで手掛けています。製作した特注家具は、宮内庁や国会議事堂、高級ホテル、有名ブランド店舗、大手企業オフィスや美術館、病院など様々な場所に収められています。業務は家具を製作する製作部門と、製作の管理を行う管理部門で分かれています。



そして、未来へ

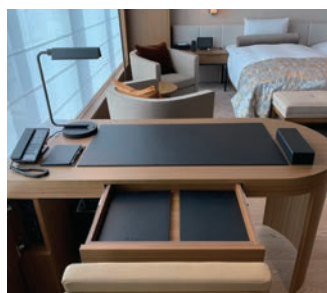
私たちは家具作りを通して1人ひとりが成長し続け、世の中に貢献することを目指して働いています。そのために、人と人との繋がりに感謝し、学ぶ姿勢を忘れないことを大切にしています。私たちは、これからも秋山木工で得られるものづくりの楽しさと感動、培った確かな技術と豊かな人間性を次の世代へと継承していきます。



《実績紹介》

特注家具の製造を設計から納品までトータルで手掛けています。横浜市から日本全国へ、あらゆる家具を提供しています。製作した特注家具は、宮内庁や国会議事堂、高級ホテル、有名ブランド店舗、大手企業オフィスや美術館、病院など様々な場所に収められています。

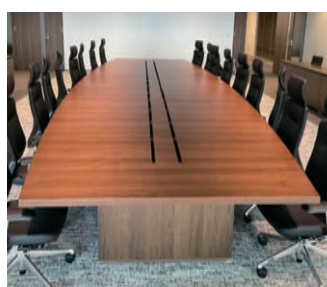
(百貨店)



(ホテル)



(チャペル)



(オフィス)



《家具職人 8 年間の研修制度》

秋山木工は職人としての独り立ちを目指し、独自の研修制度を採用しています。カリキュラムは最長 8 年間。8 年間のカリキュラムの中では、木工の技術はもちろんのこと、社会人としてのふるまいを身につけます。全過程を修了すると、早ければ 27 歳で職人として独立が可能です。起業、独立の場合は秋山木工から経済的な支援を受けられます。職人として更なるスキルアップを目指す場合は別の木工所を紹介することも可能です。

職人見習い

1 ～ 4 年目

木材の種類、性質、特性を学ぶ。手加工の基本（切る、掘る、削る）や機会の仕組み、安全な使用方法から加工法までを身につける。家具製作技能士・家具手加工作業 2 級（国家資格）を取得。一部の作業を任せてもらえるようになる。先輩の指導のもと、実践を重ねる。

5 年目

図面から仕上げまですべての工程を 1 人でこなせるようになる。

修了作品を完成
させて職人へ

修了作品→



職人

6 ～ 8 年目

多くの家具を製作することで更なる技術と作業のスピードを磨いていく。7 年目以降は家具製作技能士・家具手加工作業 1 級（国家資格）が取得可能。1 級取得後は職業訓練指導員免許の取得も可能。

9 年目以降

(管理)
(工場長)
(スキルアップ)
(独立・継承)

製作の経験を活かし、施工管理へ。

工場の責任者として後輩の指導にあたり、全体を監督。

他の会社や海外へ行くなど、更に木工の技術を学び、経験を積む。

会社を設立。個人でお客様と直接やり取りを行う。家業の工務店、木工所などを継承していく。

《技能五輪全国大会への挑戦》

技能五輪全国大会は、青年技能者を対象とした技能レベル日本一を競う競技大会です。その規模は、国内最大の約 40 種目で、出場選手は各都道府県を通じて選抜された 23 歳以下の若者たちとなっています。

秋山木工は、この大会出場に挑戦し続け、数多くのメダルを獲得してきました。それは、次世代を担う若い職人たちに高いモチベーションを与え、結果、個人の技術の向上ばかりでなく、業界全体のレベルの底上げに貢献してきました。



《職人見習い インタビュー》

Q1；入社しようと
思った動機は？

Q2；この仕事のどんな
ところにやりがいを感じる？

Q3；将来の夢、
目標は？



入社 2 年目 / 北川 春颯 (19 歳)

Q1；ものづくりが好きで、高校生の時に木工の練習をご指導していただいていたことがきっかけです。
Q2；自分の携わった品物でお客様が喜んで下さるところ。砥ぎや加工の技術が少しずつ上達していると感じるところ。
Q3；母や家族に恩返しをするために、家の家具全て自分で作り、プレゼントする。



入社 3 年目 / 木村 優仁 (20 歳)

Q1；自分を変えたい、ものづくりがしたいと思って入社しました。
Q2；自分の作った物が商品として納められること。
Q3；技能五輪全国大会で金メダル！母親に恩返し。

2025年度 技能五輪全国大会
銀メダル 授賞



入社3年目 / 阿部 絆 (20歳)

Q1；技術と人間性を高めたいと思って入社を決めました。
Q2；図面で見えていたものが出来上がっていくところ。コツコツ練習することで、成長を感じられる。
Q3；2028 年の技能五輪世界大会で金メダルを取る。何百年後も使える家具を作り、感動していただくこと。

2025年度 技能五輪全国大会
敢闘賞 授賞

《家具製作管理》

秋山木工の管理部門はお客様と職人を繋ぐ役割を担います。家具づくりの設計から、製作進行、納品までトータルに管理を行っています。取引先や工事の方々との打ち合わせから施工現場の管理まで、様々な要素を含む実践から、幅広い知識と経験を身に着けることができます。



～2年目～

家具製作の基本的な知識を学び、初歩的な手加工の技術を取得しながら、家具納品の現場に、助手として立ち合う。様々な現場に多種多様な家具が納められる手順と工程を学ぶ。

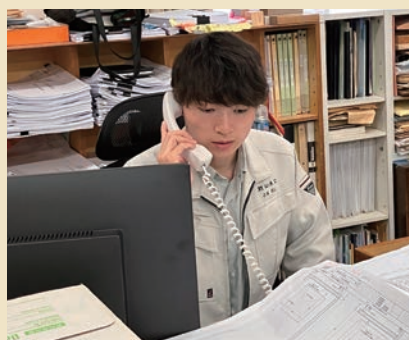
3～4年目

納品先との直接の交渉や職人への指示ができるようになる。この期間に2級建築施工管理技士（国家資格）が取得可能。

5年目～

多くの現場を担当するうちに、木工だけでなく金属・ガラス・照明・ファブリック等のインテリアの知識が多く身につく。プロジェクトを完成させるスキル、全体像を把握して現場を進行させていくリーダーシップが培われていく。

《制作管理インタビュー》



入社4年目 / 小林 創太（30歳）

Q1；入社しようと思った動機は？

面接時の空気感が良かった。管理をやるチャンスをいただき、やりたいと思った。

Q2；この仕事のどんなところにやりがいを感じる？

家具の製作から取付までの全工程に携われるところ。工場の方やお客様など多くの方々とコミュニケーションをとれるところ。

Q3；将来の夢、目標は？

会社から全幅の信頼を置かれる管理になる。



会社概要

有限会社 秋山木工

本社所在地；〒224-0004

神奈川県横浜市都筑区荏田東町4394

TEL；045-911-8020

FAX；045-911-8301

代表者；秋山利輝

資本金；4800万円

設立；1971年7月1日

従業員数；30名

年商；約20億円

〈 秋山木工グループ 〉

製作工場：(株) 石岡木工

現場施工：(株) 金光

塗 装：(有) 腰原塗装

設計・製図：(株) ナガセプラス

店 舗：木風心風堂

〈 建築業の許可 〉

内装仕上工事・大工工事・建具工事業

〈 事業案内 〉

特注家具製造・施工

——高級ホテル客室家具、オフィス家具、空港、図書館、一流ブランド店什器、美術館、官庁、病院、百貨店、大型レジャー施設 等

福利厚生

加入保険；雇用、労災、健康、厚生、財形

加入年金；厚生年金

賞与；あり 昇給；あり

転勤の可能性；なし 交通費；支給

社員寮；あり（実費 25,000 円程度）

就業時間；8：00～17：00

休憩時間；70 分 年間休日数；119 日

時間外労働；月平均 10 時間

主要な取引先（敬称略・順不同）

- ・株式会社 三越伊勢丹プロパティ・デザイン
- ・大興物産 株式会社
- ・株式会社 トップインテリア
- ・吉忠マネキン 株式会社
- ・株式会社 デザインアーク（大和ハウスグループ）
- ・東急リニューアル（株）（東急電鉄グループ）
- ・株式会社 乃村工藝社

主な出身校

（大学・専門学校）

東京造形大学・長崎大学・横浜美術大学・東京外国語大学・東京理科大学・法政大学・日本大学・神戸学院大学・東京農業大学・京都大学・桑沢デザイン研究所・中央工学院大学・ICS カレッジオブアーツ・東京工科専門学校・日本デザイン専門学校

（高校）

青森県立弘前工業高校・山形県立新庄工業高校・千葉県立市川工業高校・堺市立工業高校・長崎日本大学高校・岩手県立盛岡工業高校・福島県立会津工業高校・埼玉県立大宮工業高校・東京都立工芸高校・静岡県立科学技術高校・兵庫県立兵庫工業高校・鹿児島県立加治木工業高校・北海道旭川工業高校

日本を1ミリでも良くしたい。

日本を元気にするために「ものづくり」の人たちを応援したい。
1ミリならきっと良くなることができる、そして日本が良くなれば、世界も変わると思うのです。

代表取締役会長

秋山利輝



< 書籍紹介 >



< 当社ホームページ >

< 当社YouTube >

< 当社Instagram >



2026